

福井県六呂師高原における鳥類相Ⅱ

- 1992年度・1993年度の標識調査結果より -

大迫義人¹

福井県では、ガンカモ科鳥類調査、渡り鳥保全調査および鳥類標識調査によって定期的に鳥類相の調査が継続されている。それぞれの調査の行なわれている地域は、主に福井県嶺北地方の西部の河川、湖沼、平野、丘陵に偏っており、東部でのしかも山地での鳥類相の情報が少ない。和泉村では32科105種の鳥類が、大野市と勝山市では10目22科45種の鳥類が記録されている（福井県高等学校教育研究会理科部会 1970、福井県鳥獣保護センター友の会 1981、1983、1986、福井県 1989）。しかし、それらは福井県内で確認された種数のそれぞれ38.3%と16.4%にすぎない（福井県 1982）。これは、調査が充分に行なわれていないためと、方法が観察のみであり低木林や藪に生息する鳥の見落としがあったためと考えられる。

大野市六呂師高原は、福井県東部の白山山系の麓に位置し、山地性から亜高山性の鳥類相が予想される。そこで、1991年より確実に種を判定できる捕獲によって当高原の鳥類相調査が始まられ、計3目9科27種の鳥類が記録されている（大迫 1992）。さらに、1992年度・1993年度にも同様の調査を行なったので報告する。

日本動物植物専門学院京都校の学生または卒業生の和田徹、千代雅子、中井信介、三原学、宮内裕子、滝川陽子、通事太一郎、釜谷幸昌、橋本佳奈、黒坂健夫、上田敏彦、水谷勤さんに調査を手伝っていただいた。また、福井県自然保護センターの各職員には、調査の上で配慮をしていただいた。ここに記して感謝する。

調査は、1992年10月17日から11月30日までの秋期12日と1993年5月6日から11月9日までの夏期3日、秋期15日の計30日、福井県大野市六呂師高原にある神明山（36°1'N, 136°35'E、標高596m）で行なった。調査地の環境や植生および調査方法については大迫（1992）を参照されたい。

確認された鳥種とその学名は表1に掲載した。1992年度に計2目8科21種72羽、1993年度に計2目6科19種148羽の鳥類を捕獲、標識して放鳥した（表1）。調査地では、3目9科27種の鳥類が確認されているが（大迫 1992）、今回新たにジョウビタキ、トラツグミ、センダイムシクイ、オオルリ、コサメビタキ、ゴジュウカラ、マヒワ、カケスの生息が確認された。センダイムシクイやコサメビタキは、観察では種を判定しにくい鳥のひとつである。今回の調査も含めると神明山で計3目11科35種の鳥類が確認されたことになる。

1. 福井県自然保護センター、〒912-01 福井県大野市南六呂師169-11-2

表1. 1992年度・1993年度に神明山で捕獲された鳥類リストと新放鳥数。

Table 1. List of species and number of birds captured on Shinmei Hill in Rokuroshi Highland, eastern Fukui in fiscal 1992 and 1993.

目 Order	科 Family	種 Species	学名 Scientific name	新放鳥数(再捕獲数) 1992	1993
キツツキ スズメ	キツツキ ミソサザイ	コゲラ ミソサザイ	<i>Dendrocopos kizuki</i> <i>Troglodytes troglodytes</i>	2(2) 1(0)	1(3)
ヒタキ		ルリビタキ ジョウビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i> <i>Phoenicurus auroreus</i>	3(0) 1(0)	2(0) 2(0)
		トラツグミ	<i>Turdus dauma</i>		2(2)
		シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	1(0)	2(0)
		マミチャジナイ	<i>Turdus obscurus</i>	1(0)	
		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	1(0)	
		ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	3(1)	19(0)
		メボソムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i>	3(0)	54(6)
		センダイムシクイ	<i>Phylloscopus occipitalis</i>		5(0)
		キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	1(0)	2(0)
		オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>		2(0)
		コサメビタキ	<i>Muscicapa latirostris</i>		1(0)
エナガ	エナガ		<i>Aegithalos caudatus</i>	10(2)	16(5)
シジュウカラ	コガラ ヒガラ ヤマガラ シジュウカラ	Parus montanus Parus ater Parus varius Parus major		11(5) 1(1) 5(4) 13(10)	
ゴジュウカラ ホオジロ	ゴジュウカラ ホオジロ カシラダカ ミヤマホオジロ クロジ		<i>Sitta europaea</i> <i>Emberiza cioides</i> <i>Emberiza rustica</i> <i>Emberiza elegans</i> <i>Emberiza variabilis</i>	1(0) 2(0) 3(0) 2(0) 6(0)	
アトリ	アトリ マヒワ		<i>Fringilla montifringilla</i> <i>Carduelis spinus</i>	1(0) 2(0)	
カラス	カケス		<i>Garrulus glandarius</i>		4(0)
目数	計	2		2	2
科数	計	9		8	6
種数	計	26		21	19
個体数	計	220(58)		72(25)	148(33)

引用文献

- 福井県. 1982. 福井県の鳥獣. 240pp. 福井県.
- 福井県. 1989. 渡り鳥保全調査報告書～昭和61年度から63年度までの記録～. 10pp. 福井県.
- 福井県高等学校教育研究会理科部会. 1970. 九頭竜川上流域の生物調査 1. 和泉村水没地域の生物調査報告: 123–136.
- 福井県鳥獣保護センター友の会. 1981. 昭和55年度渡り鳥保全調査報告書. 17pp. 福井県.
- 福井県鳥獣保護センター友の会. 1983. 渡り鳥保全調査報告書～昭和56年度及び57年度の

記録～. 8 pp. 福井県.

福井県鳥獣保護センター友の会. 1986. 渡り鳥保全調査報告書～昭和58年度から60年度までの記録～. 10pp. 福井県.

大迫義人. 1992. 福井県六呂師高原における鳥類相 I -1991～1992年の秋冬期の標識調査結果より-. Ciconia 1 : 13-21.

Avifauna of Rokuroshi Highland, Fukui II
—Banding results in fiscal 1992 and 1993—

Yoshito Ohsako¹

The avifauna was studied on Shinmei Hill in Rokuroshi Highland, eastern Fukui by mist net capturing in fiscal 1992 and 1993. A total of 21 bird species of eight families of two orders was recorded in fiscal 1992, and a total of 19 species of six families of two orders in fiscal 1993. The Daurian Redstart, White Thrush, Eastern Crowned Willow Warbler, Blue-and-White Flycatcher, Brown Flycatcher, European Nuthatch, Siskin and Jay were newly recorded.

1. Fukui Nature Conservation Center, Minamirokuroshi 169-11-2, Ono-shi, Fukui 912-01

